

第11回 日本作業療法教育学会 学術集会 プログラム（予定）

会期 平成18年10月8日（日）～9日（月）

会場 神戸学院大学総合リハビリテーション学部（兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬518）

主催 日本作業療法教育研究会

テーマ 教育における評価を考える - 臨床能力評価の客観性を求めて -

10月8日（日）

午前9:30から受付

10:00～10:05 開会の辞 挨拶（会長：宮前珠子）

10:05～11:05 特別講演 「医学部でのOSCEの変遷と歴史」

講師 大西弘高先生（東京大学 医学教育国際協力研究センター）

11:05～12:00 作業療法教育における臨床能力評価の試み

- 1)神戸大学(古川宏)
- 2)茨城県立医療大学(大歳太郎)

13:00～14:00 作業療法教育における臨床能力評価の試み

- 1)神戸学院大学(藤原瑞穂)・広島大学大学院(山崎郁雄)
- 2)帝京大学福岡医療技術専門学校(江田佐和子 渡辺直美)
- 3)聖隷クリストファー大学(山崎せつ子)

14:10～15:40 講演 「理学療法版OSCEを5年間実施して得られたこと - 作業・理学療法教育への提言」

講師 内山靖先生（群馬大学医学部保健学科 理学療法学専攻教授）

15:40～16:10 ディスカッション

16:20～17:20 論点整理 大西弘高先生

17:40～18:10 総会

10月9日

一般演題(9:30～11:10) 発表時間各15分(質疑応答含む)

1. 作業療法プロセスの学習:学生的身近な人をクライアントとした演習の紹介
吉川ひろみ(県立広島大学 保健福祉学部 作業療法学科)
2. ICFの概念に基づく探索的評価と分析的評価を取り入れた臨床実習の試み
立山清美、高畑進一、田中宏明(大阪府立大学総合リハビリテーション学部作業療法学専攻)
岸雪枝(兵庫医科大学付属病院)
3. 作業療法教育における教養教育と保健医療福祉関連専門職教育との連携 - 新潟医療福祉大学における試み -
矢谷令子(新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科)
山口 昇, 荒木律子, 小野敏子, 河田 誠, 酒井和子 (同大学院学生)
4. FD と作業療法教育原理 - 作業療法教育学の確立のために -
山口昇(群馬大学 医学部保健学科作業療法学専攻)
5. 教員の想いを具現化する試み
大瀧 誠, 他(神戸学院大学総合リハビリテーション学部作業療法学専攻)
6. 園芸療法教授における作業療法の理論につなげる工夫
建木健, 原和子, 藤田さより(聖隷クリストファー大学作業療法学専攻)

閉会